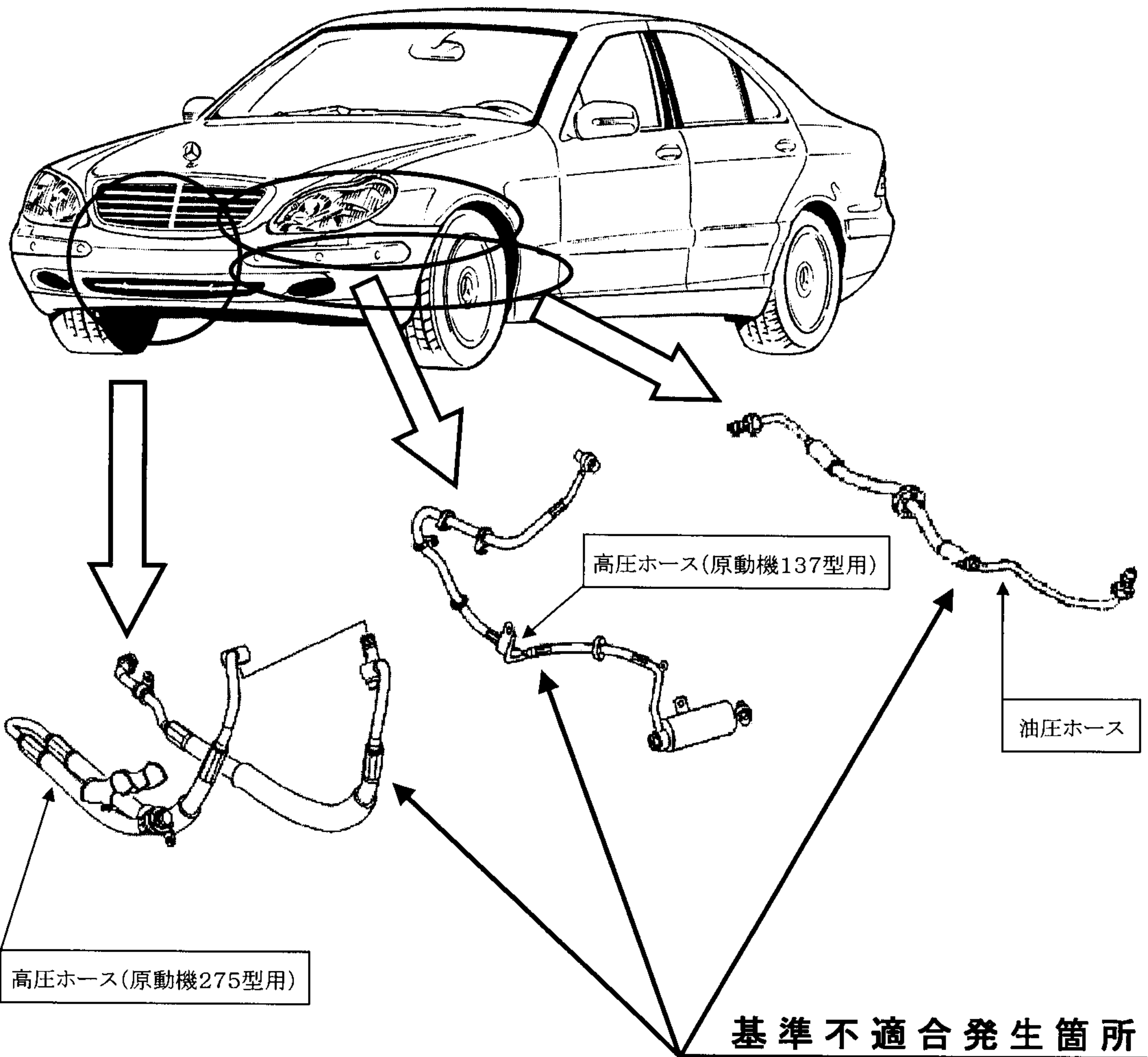


改善箇所説明図



注: は交換部品を示す。

- ① 油圧式緩衝装置のオイル・ポンプと油圧制御装置を連結する高圧ホースのかしめが不十分なものがあり、走行時の振動や衝撃により当該かしめ部からオイルが漏れるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、計器パネル内に警告メッセージが表示され、車高の制御ができなくなり、走行安定性が損なわれるおそれがある。
- ② 油圧式緩衝装置の油圧制御装置とクロス・ブロック(オイルを前後輪に分配する回路)を連結する油圧ホースのかしめが不適切なものがあり、当該油圧ホース内部のスチールワイヤが破損して腐食が生じるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、腐食部からオイルが漏れ、最悪の場合、漏れたオイルが排気管にかかり、火災に至るおそれがある。

改善の内容

- ① 全車両、当該高圧ホースを対策品と交換する。
- ② 全車両、当該油圧ホースを対策品と交換する。

いずれの対策においても対策品の供給に時間を要すことから、当面の暫定措置として、全ての使用者に不具合内容を通知し、後日当該高圧ホース又は油圧ホースを対策品と交換する。